

主催：日本学術会議心理学・教育学委員会 不登校現象と学校づくり分科会

共催：日本教育学会近畿地区

京都大学大学院教育学研究科教育実践コラボレーション・センターE.FORUM



オンライン開催

(参加費無料)

定員：500名

第2回 公開シンポジウム

「学びの多様化学校」の学校づくりに学ぶ

2024年

12月15日(日)

13:30~16:00



QRコードよりお申込みください。
お申込締切：12月9日(月)
但し、定員になり次第、締め切ります。



文部科学省が令和6年(2024)10月に公表した「令和5年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」では、不登校児童生徒数が過去最多を記録したことが示されました。

子どもたちの十全な発達と学力を保障するという観点からは、教育機会確保法(平成28年(2016年)制定)で示された通り、学校以外の居場所を確保するといった支援の充実も重要です。一方で、学校の在り方を問い直し、「学校」という概念そのものを捉え直すことも喫緊の課題です。

そこで「不登校現象と学校づくり分科会」では、不登校をめぐる様々な分野での研究成果を集約するとともに、学校の在り方を問い直すことで包摂性を高めているような事例を検討します。これらを踏まえつつ、今後、求められる「学校」の概念、ならびに学校づくりの方向性を考究します。

本シンポジウムでは、「学びの多様化学校」において、どのような工夫がなされているのかをご紹介いただき、今後、求められる学校の在り方について検討します。

司会：山名 淳(日本学術会議第一部連携会員/東京大学大学院教育学研究科教授)

小柳 和喜雄(日本教育学会近畿地区理事/関西大学総合情報学部教授)

13:30 開会挨拶・趣旨説明

西岡 加名恵(日本学術会議第一部会員/一般社団法人日本教育学会近畿地区理事/京都大学大学院教育学研究科教授・教育実践コラボレーション・センター長)

13:35 報告1 八王子市立高尾山学園小学部・中学部の取り組み

黒沢 正明(八王子市立高尾山学園小学部・中学校校長)

14:00 報告2 岐阜市立草潤中学校の取り組み

鷲見 佐知(岐阜市立草潤中学校校長)

14:25 報告3 大和郡山市立郡山北小学校・郡山中学校分教室「ASU」の取り組み

西尾 真理(大和郡山市立郡山北小学校・郡山中学校分教室「ASU」教諭)

14:50 休憩

15:00 質疑応答・全体討論

指定討論：伊藤 美奈子(日本学術会議連携会員(特任)/奈良女子大学大学院生活環境科学系教授)
酒井 朗(日本学術会議連携会員/上智大学総合人間科学部教育学科教授)

15:55 総括・閉会挨拶

勝野 正章(日本学術会議第一部会員/東京大学大学院教育学研究科教授)

16:00 閉会

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センターE.FORUM 事務局
e-forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp